

わかりやすく、楽しく伝える沖縄県広報誌

# 美ら島 沖縄

ちゅらしまおきなわ

10

2025  
vol.601  
無料

たくさんの島の恵みに感謝

 沖縄県

アンケートに答えて当たる  
読者  
プレゼント  
PRESENT

# 沖縄発祥の「平和の武」空手を世界へ!!



10月25日は「空手の日」

## 「平和の武」空手

沖縄を発祥の地とする空手は、厳しい鍛錬を通して身体を鍛え、心を磨き礼節を重んじる「平和の武」として今日まで受け継がれ、現在では、世界中に1億3千万人もの空手愛好家がいるといわれています。昨年8月には第2回沖縄空手少年少女世界大会が開催され、国内外から1,438人の参加があり、大会を大いに盛り上げ、沖縄空手の魅力を国内外へ発信することができました。

空手が世界中の人々を魅了する理由は、「空手に先手なし」「人に打たれず、人を打たず、全て事なきを基とするなり」などの沖縄空手の先人達の言葉に表されるように、平和を希求し礼節を重んじる精神性や先人により創造され、育まれ、受け継がれてきた「型」にあるといわれています。己を鍛え、技を磨き、心を養つ。沖縄空手の原点がそこにあります。

## 「空手の日」について

空手は初め、「テイ」と呼ばれていましたが、「唐手(トウテイ・カラテ)」や「空手(カラテ)」と呼ばれるようになり、1936年10月25日に

開かれた「空手座談会」にて、「空手」という表記の統一について話し合いが行われました。この日を特別な日と位置づけ、2005年に沖縄県議会において、沖縄伝統の空手が今後ますます発展し、世界の平和と人々の幸福に貢献することに願いを込めて、「10月25日」を「空手の日」とすることが決議されました。

## 「戦後80周年」「空手の日」制定20周年

今年、「戦後80周年」「空手の日」制定20周年を迎えます。さまざまな歴史の荒波を乗り越え、伝統文化を受け継いできた先人達に思いを馳せるとともに、更なる伝統文化発信のため記念イベントを開催します。

10月25日の「空手の日」当日は、「戦後80周年」を祈念し、糸満市摩文仁の平和祈念公園内にある平和の丘にて、県指定無形文化財保持者らによる「奉納演武」を実施します。また、10月26日には那覇市の国際通りにて、空手の日を記念して約2,000人の空手家が流会派の垣根を越えて一堂に集う、「記念演武祭」を盛大に実施し、沖縄空手の魅力と平和を愛する沖縄の「チムグクル」を世界の人々に届けます。

## 「空手の日」制定20周年記念フェスティバル

10月26日に「空手の日」制定20周年記念フェスティバルを県民広場(県庁前)で実施します。空手演武をはじめ瓦割り体験や、「琉空太郎」との記念撮影、スタンプラリー等を実施予定ですので、ぜひお越しください!



空手の日  
ホームページ



平成31年「空手の日」記念演武祭



令和6年「空手の日」記念演武祭



令和6年「空手の日」奉納演武

問い合わせ 空手振興課 電話：098-866-2232

8月 12 沖縄県所得向上応援 企業認証制度認証式



沖縄県特設 ページ



新規認証企業と大城副知事

【沖縄で働く、をもっと豊かに。】

県では、企業の稼ぐ力の向上を図るとともに、稼いだ企業所得を従業員に還元し、給与所得向上などに積極的に取り組む企業を「沖縄県所得向上応援認証企業」として認証しています。

今回、第7回の認証式が開催され、

新たに22社が認証されました。

大城副知事は、優れた人材が集まり、企業が成長することで、沖縄で働くことがより豊かな営みになるよう、県としても認証企業を応援していく意向を示しました。

8月 15 第60次沖縄豆記者団代表が 玉城知事へ本土取材の帰任報告

第60次沖縄豆記者団35名（県内の小中学生）を代表する6名が玉城知事に帰任報告を行いました。豆記者団は、7月29日（火）～8月1日（金）の日程で東京取材活動を行い、秋篠宮皇嗣同妃両殿下、佳子内親王殿下ならびに悠仁親王殿下とのご接見や、石破総理への表敬のほか、内閣



報告に訪れた豆記者代表たちと玉城知事

府沖縄担当部局などを訪問しました。知事は、小中学生に労いの言葉を送るとともに、今回の体験から得たことが、それぞれの人生や将来の夢の実現に繋がることに期待を示しました。

8月 21 海洋博から50年の節目 シンポジウムを開催

昭和50年に開催された「沖縄国際海洋博覧会」から50周年を迎えることから、県では当時を知らない世代の人にも知ってもらう機会を提供し、観光振興の意義に対する県民の理解促進を図ることを目的として、シンポジウムを開催しました。

玉城知事は開会挨拶の中で、「シ



パネルディスカッションの様子

ンポジウムを通して海洋博を振り返り、沖縄観光の現在と未来について一緒に考え、県民の理解が深まることを期待する」と述べました。

8月 23 第35回「児童・生徒の平和メッセージ」表彰式

県では戦後80年を経過した現在、歴史的事実を風化させることなく次の世代に正しく継承していくため、児童・生徒が創作活動を通して戦争と平和について考え、平和を尊ぶ心を育てる機会をつくることを目的に作品募集を行いました。1,976点の応募があり、最優秀賞および優秀賞



表彰式の様子

の児童・生徒を対象に表彰式を開催しました。表彰式には池田副知事が参加し、挨拶の中で「今回の応募作品から、平和な未来を創っていくという強い決意を感じることができました。」と述べました。

02 戦後80周年平和祈念事業 沖縄発祥の「平和の武」空手を世界へ!!

03 県政フラッシュ

04 特集：進む首里城正殿の復元

06 戦後80年 記憶と未来のタイムマシン [第6回 スポーツ編]

08 沖縄県の地域外交について 国際平和創造拠点の形成を目指して 読者の声

09 県の動き1

日本初の国立自然史博物館を沖縄に!

県の動き2

10月「がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間」

10 Fun Fan Local [vol.6 竹富町]

アンケート&プレゼント

11 県の動き3

令和7年度 沖縄県広域地震・津波避難訓練を実施します!!

12 情報ひろば

14 県の動き4

沖縄県犯罪被害者等支援ワンストップサービスセンター

広報課からのお知らせ

今月の表紙

「たくさんの島の恵みに感謝」

朝夕は心地よい風が吹き始める季節。沖縄で育った農作物を味わって、その幸せを感じてみては。



(撮影：G-KEN)

人口・世帯の動き (2025年8月1日現在)



総人口



世帯数

146万5,740人

※前月比493人増加

65万8,951世帯

※前月比989世帯増加

沖縄県庁広報課

美ら島沖縄



公式LINE

@okinawa-government



公式X

@okinawa\_pref



Instagram

@churashima-okinawa\_official

「美ら島沖縄」電子Book版とバックナンバーは、県ホームページでご覧いただけます。



【美ら島沖縄の設置場所】

美ら島沖縄

県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々ご利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受け付けていますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの戸別配布は致しかねます。ご了承ください。

# 進む首里城正殿の復元

## 一 首里城復興に向けた取り組み

令和元年10月31日未明に発生した火災により、首里城正殿を含む建物9棟及び建物内に展示・収蔵されていた多くの美術工芸品などが焼失しました。

県では国と連携し、首里城正殿の早期復元に向けて取り組んでおり、国内外の多くの皆さまから寄せられた寄附金を活用し、復元工事に用いる木材や赤瓦の調達、装飾品の製作とともに、首里城復元後も見据えた人材育成や歴史まちづくりに取り組んでいます。

今回は、寄附金を活用した取組の概要および首里城復元工事の進捗についてお知らせします。

## 一 寄附金について

火災直後から、たくさんの方々から寄せられた寄附金は、令和6年度末時点で約61億円を超えており、そのうち「首里城復興基金」として約

55億円、「首里城未来基金」として約6億円を寄附いただいております。改めまして、寄附していただいた多くの皆さまに感謝申し上げます。

## 一 首里城復興基金

火災後から令和4年3月までに寄附いただいた「首里城復興基金」は、正殿の赤瓦や屋根を支える柱・礎石などの主要な部材の調達や、来訪者の目につきやすい龍柱や龍頭棟飾、扁額などの装飾品の製作に使われています。

製作にあたっては、平成の復元時以降の新たな知見や、沖縄県立芸術大学などの研究機関の協力による高精度な古写真、現時点で確立された技術、有識者による監修などのもと、当時の姿により近づけられるよう取り組んでいます。

令和5年度までに木材や礎石を調達しており、令和6年度は屋根に葺く赤瓦約60,000枚をはじめ、





世持橋イメージスケッチ



中城御殿イメージパース



正殿屋根(素屋根内)の様子

唐破風妻飾や向拝透欄間などの木彫刻物、龍頭棟飾や鬼瓦などの焼物を続々と正殿に搬入し、設置しました。令和7年度は、染織垂飾や扁額などの室内装飾と石彫刻物の製作を行っています。

### ― 首里城未来基金

令和4年4月から受付を開始した「首里城未来基金」は、首里城に象徴される固有の歴史と文化の継承を目的とした「伝統的な建築などの技術にかかる人材育成」および「古都

首里の歴史的空間創出」に使われています。

首里城に象徴される伝統的な建築技術を継承するため、人材育成と次世代継承を支える人材ネットワーク構築を図るための研修事業を実施しています。令和6年度は、建造物木工分野と木彫刻分野の研修を実施し、令和7年度も引き続き人材育成に取り組みます。また、歴史文化資源の再現整備として、龍潭近くの世持橋勾欄の製作を進めています。

### ― その他の取り組み

正殿復元だけでなく、県では、「首里城復興基本計画」に基づき、火災の再発防止に向けた管理体制の構築、琉球王国世継ぎ(世子中城王子)の邸宅であった中城御殿や松崎馬場の整備などにも取り組んでいます。

### ― 首里城正殿が姿をあらわす

首里城正殿復元の進捗ですが、現在、首里城正殿の外観塗装が完成しており、令和7年10月末には、工事中の正殿を覆っていた、素屋根が解

体される予定です。素屋根が解体されれば、実に約6年ぶりに、沖縄の太陽の下、首里城正殿が姿をあらわす予定です。

今後、内装などの工事が進められ、令和8年秋に正殿が完成する予定です。正殿完成後は、南殿・北殿などの復元が進められることとなっており、引き続き、国や関係機関と連携し、首里城の復元に取り組みます。

### イベント紹介

首里城の着実な復興の状況を県民の皆さまと共有するため、「観て」「学んで」「楽しむ」イベントを開催します！

**時期：**令和7年12月(予定)

**場所：**首里城公園

**内容：**首里城周遊ツアー・親子向け手作り体験(昼の部)  
ナイトタイムコンテンツ(夜の部)

詳細は決まり次第、首里城復興課公式Xやホームページなどでお知らせしていきます！

首里城復興課公式X



問い合わせ 首里城復興課 電話：098-943-0140

# タイムマシーン



第6回 スポーツ編

タマ

ハイワ

イリオモテヤマネコ。特殊な機器を取り付けると、なんでもタイムマシンに変えられる。



小学4年生。平和主義者。バイン好き。



★バスケ、サッカー、野球、ハンドボール…。この秋はどのスポーツに挑戦してみる？

## 「スポーツの日」

10月の第2月曜日はスポーツの日。スポーツを楽しみ、他者を尊重する精神を培うとともに健康で活力ある社会の実現を願う祝日です。この日は県内でスポーツイベントも開催されるので、家族や友人と参加してみたいかですか？



まだまだ暑さが残りますが、「スポーツの秋」を楽しみたい季節になりました。県内各地でマラソン大会の開催やプロスポーツチームによる公式試合が予定されているので、気になるものにチャレンジしてみるのも、観戦するのも、大いに楽しみましょう。

### 【県出身オリンピック・パラリンピックメダリスト】

- 知念 孝：バルセロナ大会（1992年）体操団体 3位
- 喜友名 諒：東京大会（2021年）空手道形 1位
- 屋比久 翔平：東京大会（2021年）レスリンググレコローマン77kg級 3位
- 平良 海馬：東京大会（2021年）野球投手 1位
- 友利 博美：シドニー大会（2000年）車いすバスケットボール 3位
- 上与那原 寛和：北京大会（2008年）車いす陸上フルマラソン 2位  
東京大会（2021年）車いす陸上400m/1500m 3位
- 仲里 進：リオデジャネイロ大会（2016年）車いすラグビー 3位

こんなにいるんだ！



### 沖縄出身のメダリストは誰？

4年に一度、開催される世界的なスポーツの祭典「オリンピック・パラリンピック」。2024年に開催された第33回のパリ大会を含め、県出身のアスリートでメダルを獲得したのは合計7名。メダルは逃したものの、出場した方々を含めると、その数は30人以上にのびります。記憶に新しいのは2021年の東京大会

の野球やレスリング、空手道かもしれません。

また、オリオンピック以外でも、ボクシングやゴルフなどでチャンピオンに輝き、全国、世界から注目を浴びた県出身者もいます。

### 沖縄の4大プロスポーツチームを知ってる？

国内トップリーグ所属のスポーツチームで沖縄に拠点を置いているのは、琉球ゴールデンキングス（バスケットボール）、FC琉球OKINAWA（サッカー）、琉球コラソン（ハンドボール）、琉球アステイダ（卓球）の4つ。どのチームも各スポーツで国内



プロの試合はすごいニャ！



写真提供：  
FC琉球OKINAWA  
琉球ゴールデンキングス  
琉球コラソン

最高峰レベルを誇ります。チームが活躍することで競技力の向上や次世代アスリートの育成、ファンの増加、スポーツ市場規模の拡大など、さまざまな相乗効果が生まれています。

### 県が目指す『世界にはばたき躍動する「スポーツアイランド沖縄」』

「沖縄の恵まれた自然・温暖な気候など特色ある地域・文化・産業とスポーツを関連付け、スポーツの持つソフトパワーを活用することにより、地域・経済の活性化につなげよう」というのが、県が掲げる「スポーツアイランド沖縄」構想。そのために、  
①県民が健康・長寿であるため生涯を通してスポーツを楽しめること  
②国内外で活躍するトップアスリートを輩出すること  
③我が国の南端のスポーツ交流拠点として年間を通してスポーツコンベンションが開催されることの実現を目指しています。スポーツの振興で沖縄はさらに盛り上がるはずですよ。



スポーツアイランド  
沖縄ホームページ



## 国際平和創造拠点の形成を目指して



シンポジウム「戦後80周年の沖縄から国際平和を考える」登壇者の方々

### シンポジウム

#### 「戦後80周年の沖縄から国際平和を考える」を開催

県の戦後80周年平和祈念事業の取組の一つとして、国際平和を考えるシンポジウムを6月24日に開催しました。

シンポジウムでは、国際連合事務次長（軍縮担当上級代表）の中満泉氏と、日本原水爆被害者団体協議会（2024年ノーベル平和賞受賞）代表

委員の田中重光氏による基調講演のほか、パネルディスカッションでは玉城知事も登壇し、国際平和のために一人ひとりに何ができるか、活発な議論が交わされました。

玉城知事は、「万国津梁の精神で恒久平和の実現に貢献する役割を果たしたい」と述べ、沖縄県として、戦後90年、100年を見据え、世界の恒久平和に貢献することを目指していく考えを示しました。

中満事務次長および田中代表委員は、シンポジウムでの登壇のほか、戦後80年沖縄全戦没者追悼式への参列や国立沖縄戦没者墓苑での献花、沖縄県平和祈念資料館などの視察を行いました。

### 濟州4・3犠牲者追悼式への出席

今年4月3日に韓国濟州特別自治道の濟州4・3平和公園にて開催された「濟州4・3犠牲者追悼式」に溜知事公室長が出席しました。同追悼



濟州4.3犠牲者追悼式の様子

式には、濟州4・3事件の遺族をはじめ、国務総理などの韓国政府および濟州道関係者のほか、多くの濟州道民が出席し、犠牲者を悼みました。

濟州4・3事件は、1948年4月3日から約7年間にわたり、韓国の濟州島で発生した武力衝突と弾圧事件で、住民を含む多数が犠牲となりました。

沖縄県は、同事件の記憶の継承や真相究明、平和教育等を目的に設立された濟州4・3平和財団との交流を通して、相互地域における平和発信に取り組んでいます。

### 読者の声（美ら島沖縄8月号）

#### 表紙

● 綺麗な表紙だなと取ったら、「美ら島沖縄」だったのでびっくり。とても良い。

● 桃色、紫、綺麗な色味で目を惹きました。毎回、楽しみに拝見しています。

#### 特集：沖縄こどもの未来県民会議

● 子どもの貧困を無くすために、私もなにかできることはないか考えてみます。

#### Fun Fan Local「国頭村」

● 国頭村に公民館がこんなにあるとは知らなかった！

#### 県の動き3：沖縄国際海洋博覧会50周年記念事業

● 海洋博覧会からもう50年。時の経つのは早いと実感しています。当時、海洋博と言えばアクアポリス！まさにシンボルでした。写真が懐かしく、いろいろその頃を思い出して、楽しく読ませていただきました。

#### 情報ひろば

● 色々な情報が盛りだくさんで、とても参考になりました。

#### 取り戻そう！健康長寿おきなわ

● 年齢を重ねると、健康に関して敏感になるので、子どもの頃から食生活について学べるのは良いと思う。

#### 今後取り上げてほしい内容

● 小さい離島や他の市町村情報なども知りたい。

● 若者の活躍なども取り上げてほしい。

「美ら島沖縄」のバックナンバーは、県のホームページをご覧ください。



美ら島沖縄

「美ら島沖縄」のアンケートに回答いただいた内容から一部抜粋して掲載しています。アンケートについては、10ページをご覧ください。

### 問い合わせ

平和・地域外交推進課

電話：098-894-2226